

# しみずっこ新聞

令和5年3月発行 第149号 清水学園付属幼稚園

東京では、例年よりも10日ほど早い“桜の開花宣言”が出されました。春の訪れが嬉しい季節ではありますが、年長さんの卒園式を控えている幼稚園にとっては、まだまだ春はやってきません。無事に…そして笑顔で年長さんを送り出すことができこそ、本当の春がやってくるのだと思っています。明日の卒園式は“雨”との予報が出ていますが、あたたかな雰囲気の中、ありったけの笑顔で…50名の年長さんの門出を、お祝いしたいと思っています。



いよいよ、明日は卒園式です。お泊まり会・運動会・発表会・作品展・遠足・音楽会・お別れ会…。たくさんの行事を経験してきた年長さんとは、行事の度に「あと何回寝たら〇〇だよな！」と、一緒に指折り数えて楽しみにしてきたのに、卒園式だけは、できれば…当日が来ないで欲しいな…と思い、今日まですごしてきました。「最後の体操」「最後の給食」「最後の体育ローテーション」…。終わりの日が来ることなんて考えずに、毎日みんなで楽しくやってきたものが、ひとつ…また一つと終わっていくのは、とても寂しいものですね。「この子とおしゃべりできるのは、あと何回だろう。」「もしかしたら、これが最後のおしゃべりになるのかな。」そんなことを考えると、子ども達の顔を見ているだけで、胸がいっぱいになる毎日でした。【卒園式に臨む年長さん達の姿は、素晴らしいの一言です】証書を受け取る姿を見れば、入園したてのまだまだ幼かった頃を思い出します。お別れの言葉や歌を聞けば、いつの間にこんなに長い言葉や歌を覚えられるようになったのかと、嬉しさがあふれます。退場するうしろ姿を見れば、心も体も本当にたくましくなると、成長の大きさを感じます。幼稚園生活最後の姿が立派な姿で締めくくれるようにと、年長の先生と子ども達は、精一杯…練習を重ねてきました。お父さんお母さんに向けても、たくさんの感謝の気持ちを持って式に臨む子ども達です。巣立って行く50名の“しみずっこ”達の晴れの日が、お父さんお母さん、そして…先生達にとっても素晴らしい一日になるように…と、願うばかりです☆

ひと足早いですが。年長さん、卒園おめでとう！！

## ☆年長さんから幼稚園へ…☆

今年の卒園製作は【下駄箱のクラス表示】

絵画の先生の指導の下、みんなで協力して9クラスの表示を作りました。

ステンドグラス風のステキな表示ができましたよ☆

4月からは玄関で使用していきます。年長組みんなの力作！ぜひ、ご覧ください。

～卒園式には、ホール入り口に展示いたします～



## ☆朝のワクワクさん☆

私が担当する、朝の30分間【7:30～8:00】のワクワクさんには  
毎日、5名～10名の子が来てくれました。

ぬりえを楽しむ日もあれば、ホールでドッジボールをする日もありました。

子ども達とたわいもない話をしながらすごす、このわずかな時間が、私は大好きです。

4月からも、ぜひ…お気軽にご利用ください！

## ☆エコキャップ運動報告☆

運動開始の、平成20年9月からの総キャップ数は、**954,518個**。

15年間で、**1,110人分のポリオワクチン寄付**につながりました。

卒園する年長さんも、よかったら…また、幼稚園にキャップを届けてくださいね。

エコキャップで、卒園した年長さんともつながっていけたら…嬉しいです☆



## ☆おたより帳について☆

流行性の疾病にかかっていないのに

【登園停止扱い】になっている日があったけど、どうしてだろう…？



新型コロナウイルス感染予防といたしまして、発熱や咳などの風邪の症状が本人や同居の  
家族に見られる場合は、登園を控えていただくようお願いしておりました。

そのような場合の欠席は、【登園停止】の扱いとさせていただきましたので  
ご了承ください。どうぞよろしく願いいたします。



☆ 『マスク着用の考え方を見直し』が示され、ようやく…3年間続いてきた、コロナと向き  
合いながらの毎日から、変化の時を迎えます。年長さん達にとっては、入園からのほとん  
どをコロナとともにすごしてきました。 私たち職員にとっても、一生忘れられない3年  
間。そして…忘れることのない、ともにすごした子ども達です。いつか、年長さん達が大人  
になった時「みんなが幼稚園の頃は、こんな大変な時代だったんだよ～。みんながよく  
がんばったよね～」なんて笑い話ができるような、そんな幸せな未来になっているといい  
な…と思っています。 年長さんの保護者の皆様、長い間お世話になり、ありがとうございました！ 富田